R+ style

アールプラススタイル
アトリエ建築家とつくるデザイナーズライフ

Vol.43
2022.10

ビルドインガレージのある平屋の家

R+ design

北面道路の広い敷地に愛車を収納するガレージのある平屋。キッチンから「お帰り」と言える小窓があったり、玄関を広くとってワンちゃんと遊べる空間にしたりと、お若いご夫婦とワンちゃんの優しくて楽しい印象をプランに反映しました。
また家事動線は無駄なく最短距離であるように意識。住みやすさを左右する大きなポイントです。平屋の屋根勾配から生まれる上部空間を広がりとして室内に取り入れ、外観は高低差を利用してリズム感のある立面にしました。

建築家プロフィール

三島　史子

1972　香川県生まれ
1995　京都府立大学生活科学部住居学科卒業
1995　大阪積水ツーユーホーム
　　神戸営業所　設計課入社
1996　原設計一級建築士事務所　勤務
2000　香川県立高松工芸高校インテリア科講師
2005　プランアーク建築事務所　勤務
2015　タイムズ・アンド・デザインオフィス設立

趣味　バスケットボール、ドラマ鑑賞

R+ study

建築家との家づくり ～「建築家」ってどんな人？～

「建築家と建てる家を、身近に、手軽に」がR+houseのコンセプトです。
では、「建築家」とはどんな人をイメージされますでしょうか？
ちょっと気難しそう？敷居が高そう？某TV番組の“匠”のような人？
実際にR+houseでお家づくりをした方からは、「気さくで話やすかった」「気軽に考えを伝えられた」「優しい感じの方で安心した」という声が届いています。
R+houseの建築家はお住まいになるご家族のライフスタイルやお好みのデザイン等をヒアリングし、住む人に寄り添ったオリジナルのプランを提案します。
新しい家ではこんなことをしたい、好きなこと嫌いなこと、気になっていること、気兼ねなく建築家へ話すことが、ご家族にぴったりのオリジナルプランへの近道です。
また、建築家は敷地の特性や条件を読み解くスキルにも長けています。その土地に合ったプランの提案ができるのも建築家の特徴です。
R+houseの建築家は住宅設計の専門的な知識と経験を持ち合わせたアトリエ建築家たち。お住まいになるご家族と土地に合わせたオリジナルプランを、住宅設計のプロだからこそのクオリティで提案いたします。
R+houseのwebサイトでは建築家との家づくりやアイデア事例集を公開中です。
ぜひチェックしてみてください！

↑こちらからチェック！

本写真画像は全国各地の R+house ネットワーク加盟工務店が施工した物件を撮影したものを同ネットワーク全体の広告宣伝のために使用しているものであり、当該物件が特定の工務店等の施工物件であることを保証するものではありません。

information イベント情報のお知らせ

「第 22 回　後悔しないための賢い家づくり勉強会」開催決定！！

会場：裾野市民文化センター
日時：**10 月 29 日（土）**　午前の部　9：30 ～ 12：30
　　午後の部 13：30 ～ 16：30
先着：各 5 組様（※完全予約制）

次回「第 23 回　後悔しないための賢い家づくり勉強会」in 御殿場
11 月 23 日（土）開催予定！！

狭小地の建築家住宅

内覧会開催中！

期間　**10 月 31 日まで**
場所　裾野市茶畑
※完全予約制
見学時間は応相談

個別資金相談会も随時開催中
※ご希望の方はお問い合わせください

個性をカタチに、賢い家づくり
R+house 御殿場／
夢の創造をあなたと一緒に
岳南建設株式会社
〒412-0043　静岡県御殿場市新橋385　https://www.rplus-gotemba.jp/
※お申込みお問い合わせはお電話
または QR コードにて
0120-0550-72
WEB はこちら

R+house 御殿場　住宅情報・豆知識

今回は、『植栽』について

これから住宅を建てようと考える方の多くは、街中の様々な住宅に目がいきますよね？
その際に「オシャレだな」「カッコイイな」と一際目を引く住宅があると思います。
そのような住宅は植栽も完璧にコーディネートにされているはずではないでしょうか。
あるとないとでは住宅のトータルデザインに大きく影響する、『植栽』のメリット・デメリットをお話いたします。

メリット

・視覚的に広がりや豊かさの演出
　色のコントラストや草木の広がりによって、視覚的に広がりを感じられます。
　さらに、植える種類にもよりますが四季折々の演出を楽しめます。季節の移ろいを感じられる豊かさも植栽の魅力の一つです。
　またライトアップを行えば夜もまた違った演出を楽しめます。

・お庭の環境改善
　例えば庭木を植えることで、お庭に木陰を作ったり、芝生を張ることで照り返しを軽減したり、
　植物があるだけで、葉っぱから水分が蒸発し周辺温度が下がるともいわれています。

・外部からの目隠し・プライバシー保護

・家族とのつながり強化
　お家を建てた時に植えたシンボルツリーなど、イベントごとに思い出になります。

デメリット

・手入れが必要
　植物は成長しますので放ったらかしという訳にはいきません。適度に手入れをしてあげる必要があります。

・虫や鳥がやって来る

・費用がかかる

植物は少なからず手間がかかりますが、選ぶ種類によってはあまり手間のかからない種類がありますので、ご相談ください！

健康習慣『秋バテ対策』

近年の夏は毎年のように猛暑ですが、今年はステイホームの影響もあって、特に運動不足やエアコンによる冷えを感じる方も多いのではないでしょうか。

初秋の体調不良は、暑さによる気力・体力の消耗や、エアコンや冷たい飲食物による体の冷え・胃腸の弱り、室内外の急な温度変化による自律神経の失調など、夏の疲れを秋に持ち越したために起こる、いわゆる「秋バテ」によるもの。長期化しないように、初秋のうちに改善しておきたいもの です。

対策方法

① 体を冷やしすぎないように工夫を
　秋になったら朝晩の冷え込みに気をつけてください。
　羽織ものや温かい飲みものなどで、冷えすぎないよう
　体温調整する習慣をつけておきましょう。

② 秋の味覚をゆっくり味わって免疫力アップ！
　秋には秋の味覚が体調を整えてくれますから、
　積極的に食事に取り入れるようにしましょう。
　例えば、サツマイモには免疫力を高めるビタミンや
　ミネラルがたっぷり含まれているので、おすすめです。

③軽い運動・ゆっくり入浴・たっぷりな睡眠時間
　血行が滞ると疲れが溜まりやすくなりますので、
　体を動かしたり、温めたりすることで血行が良くなり、
　上質な睡眠をたっぷり取るように心がけましょう。

＊R＋cooking＊

イチジクとクルミのケーキ

《材　料》

●アーモンドパウダー 80ｇ　●砂糖 45ｇ　●はちみつ 8ｇ　● 全卵 1 個
● 卵黄 1 個分　●ラム酒 5ｇ　○ 卵白 1 個分　○ グラニュー糖 15ｇ
・薄力粉 30ｇ　・無塩バター 50ｇ　・ドライイチジク 70ｇ　・クルミ 30ｇ
・アプリコットジャム適量

《下準備》

・材料は室温に戻しておく。型の側面と底にクッキングシートを敷いておく。
・ドライイチジクは、ひたひたの水に1時間以上浸す。柔らかくなったら水気を除き、食べやすい大きさにカットしておく。オーブンに180℃の予熱を入れておく。

《作り方》

① ボウルに●の材料を全て入れ、ハンドミキサーで白っぽくもったりするまで泡立てる。
② 別のボウルに○の卵白を入れる。グラニュー糖を 2 回に分けて加えながら、ハンドミキサーでツノが立つまで泡立てる。
③　①のボウルに②のメレンゲを半分加え、ゴムベラで切るように混ぜる。
④ 薄力粉をふるい入れ、ゴムベラで切り混ぜる。残りのメレンゲを加えて切り混ぜる。溶かした無塩バターを温かいうちに加えて切り混ぜる。
⑤ 型に生地を全て流し、ドライイチジクとクルミをのせる。180℃に熱したオーブンで 35 分ほど焼く。（途中焼き色が強いようならアルミを被せて焼く。）お好みでアプリコットジャムを表面に塗って出来上がり。

個性をカタチに、賢い家づくり。
R+house 御殿場
岳南建設株式会社
〒412-0043　静岡県御殿場市新橋385　TEL. 0550-82-1177　FAX. 0550-84-0143　https://www.rplus-gotemba.jp/